



# 介護福祉基礎

11 住み続けられる  
まちづくりを



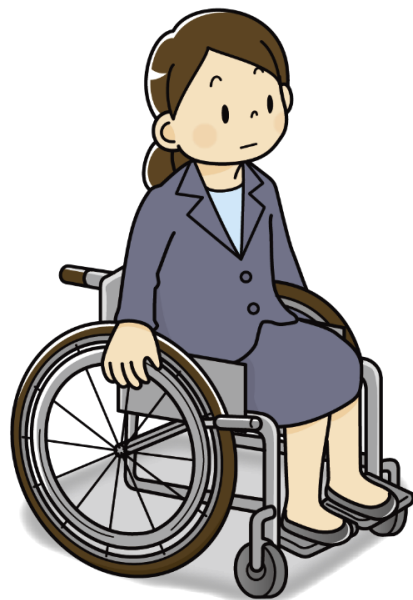
# 私が考える障がいとは

11 住み続けられる  
まちづくりを



# 「3階の教室で授業を受けたい」

## 何が障害になりますか

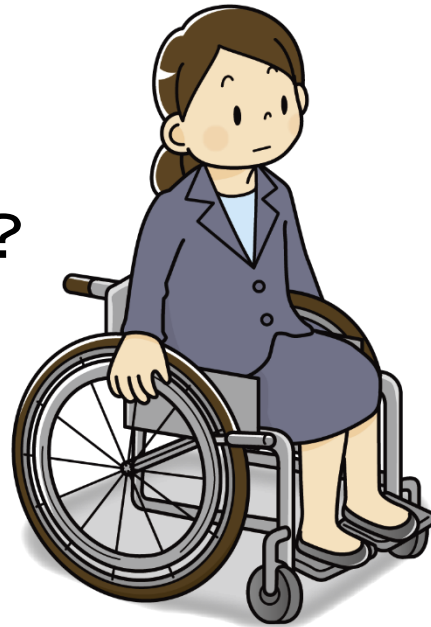
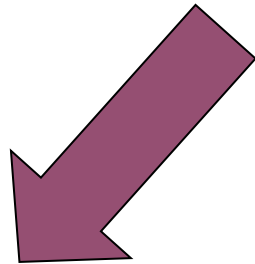


11 住み続けられる  
まちづくりを



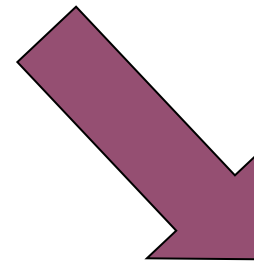
# 個別モデル

Aさんの何が問題？



# 社会モデル

社会の何が問題？



11 住み続けられる  
まちづくりを



# 障害のモデル

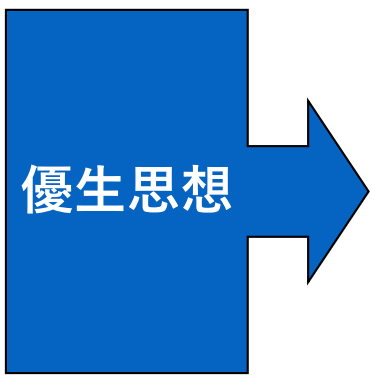
## 3つのモデルについて

|                 | 個人モデル              | 社会モデル          | 生活モデル                                     |
|-----------------|--------------------|----------------|---|
| 障害とは            | 身体疾患や身体の変調によって起こる。 | 社会・環境によって起こる。  | 身体的 精神的 社会環境的な側面の <b>関係性</b> で障がい捉える。     |
| 社会適応の手段         | 治療・リハビリテーションによる。   | 社会・環境の側の改善による。 | ・ 専門家視点優先からの脱却<br>・ 利用者と <b>協同</b> で支援。   |
| アセスメント<br>ケアプラン | <b>問題</b> 志向型。     | 目標志向型。         | 主体性尊重型。（ <b>対等性</b> を強調）<br>伴走支援型。（側面を支持） |



# 障害の捉え方と生活の変化

1800年代

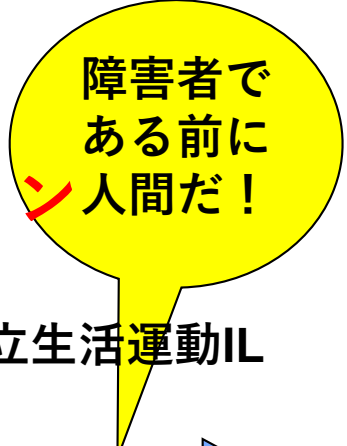


- ・ 強制不妊手術
- ・ 遺棄
- ・ 座敷牢

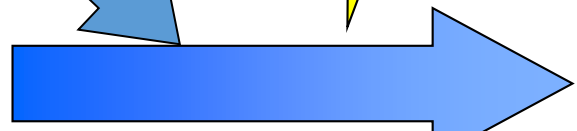


- ・ 集団
- ・ 規則
- ・ 体罰

ノーマライゼーション



自立生活運動IL



国連  
障害者の権利宣言

1980年



- 脱施設、施設解体
- ・ 地域生活
  - ・ グループホーム

2001年





## 優生思想の本質

ナチスドイツや旧日本帝国などの軍国独裁政権で行われた、障害者弾圧のイメージがありますが、国家レベルの差別に限らず、個人のレベルにおいても、「**障害者は不要**」とする考え方を優生思想と呼んでいます。



# ハンディは私のパートナー

シーガーの生きる喜び

愛の伝道師  
伊佐重紀





## 【プロフィール紹介】

- 氏名：伊佐 重紀
- 生年月日：S 63/8/31（33）
- 那覇市出身
- 血液型：O型
- 趣味：音楽鑑賞・詩を書く
- 学歴：那覇特別支援学校 卒業
- 現在：更生ソフィアにて生活中



障害は不便だけど不幸ではない

「シンプル」  
ノーマライゼーション  
～最後に伝えたいメッセージ～

11 住み続けられる  
まちづくりを



シンプルをやっと見つけた  
何か嬉しかったよ

初めましての誰かから

僕が かわいそう「や

たいへんですね」って言われたら

答えはこれにしよう

口もあるから

おしゃべりできるよ

車イスという足もあるから

行きたいところにも行ける

友達もいるよ

たくさんいるよ

いろいろな仲間と

生きている

でも僕も君と同じで

わからないこともあるから

その時は一緒に勉強しよう

ほら最初に新しい友達を

作る時の ぼじめまして「だね

そして 欠しぶり元気だった?」って

そんな関係になれたらいいな

これにしよう

これに決めた

何でもやっぱり

シンプルがいいな

生きていることそれが一番の

ノーマライゼーションだ

11 住み続けられる  
まちづくりを

